

授業概要

ドイツ語の初歩をアルファベット・発音から人称代名詞の格変化・前置詞のあたりまで学んでいく。ドイツ語の基礎を身につけることを目的とする。動詞の現在人称変化、冠詞、複数、不規則動詞、冠詞類、命令形、人称代名詞、前置詞までを練習問題をやりながら講義する。*新型コロナウイルスの影響で授業形態がオンラインを併用した形になる場合、進度が遅くなることが予想されます。

授業計画

第 1 回	ガイダンス・アルファベット・発音
第 2 回	第 1 課 動詞の現在人称変化① 人称代名詞・現在人称変化
第 3 回	第 1 課 動詞の現在人称変化② 語順・疑問詞など
第 4 回	第 2 課 定冠詞・不定冠詞など① 名詞の性と定冠詞
第 5 回	第 2 課 定冠詞・不定冠詞など② 不定冠詞など
第 6 回	第 3 課 複数形・不規則現在人称変化など① 複数形など
第 7 回	第 3 課 複数形・不規則現在人称変化など② 不規則動詞
第 8 回	小テスト。第 4 課 定冠詞類・不定冠詞類、否定文など① 定冠詞類
第 9 回	第 4 課 定冠詞類・不定冠詞類、否定文など② 不定冠詞類
第 10 回	第 4 課 定冠詞類・不定冠詞類、否定文など③ 否定文など
第 11 回	第 5 課 命令形・人称代名詞の格変化など① 命令形
第 12 回	第 5 課 命令形・人称代名詞の格変化など② 人称代名詞・疑問代名詞など
第 13 回	第 6 課 前置詞① 2 格 3 格 4 格支配
第 14 回	第 6 課 前置詞② 3・4 格支配
第 15 回	第 6 課 前置詞③ 定冠詞との融合形など
第 16 回	期末試験（筆記）

到達目標

ドイツ語の発音に慣れ、初等文法の 3 分の 1 くらいを身につけ、簡単なドイツ語で話したり書いたりできるようになる。

履修上の注意

15 分過ぎたら遅刻とする（遅刻は 0.5 回出席とする）。全授業回数の 2/3 以上の出席が期末テスト受験の前提となる。小さいものでもいい（本当はあまり小さくない物の方がなおいいのですが）から独和辞典を買って授業に持参すること。詳しくはガイダンスのときに言います。

予習・復習

辞書を引いて予習してくるように（始めのうちは正しく辞書を引くこと自体が少し難しいのですが、慣れるためにも）

評価方法

小テスト 10%、期末試験 90%。

テキスト

- ・教科書名：『ヴィッテンベルクでドイツ語』（改訂版）
- ・著者名：柴田・寺尾・西口
- ・出版社名：同学社
- ・出版年（ISBN）：初刷は 2015 年（978-4-8102-0885-6）